

## 資生堂、本社社屋を建て替え ～創業の地「銀座」に新本社ビルを建設～

資生堂は、銀座並木通りにある本社社屋(東京都中央区銀座7-5-5)を建て替えます。2011年5月より解体を始め、2013年8月末の竣工を予定しています。新たな本社社屋はオフィス機能に加え、店舗機能、公共機能を有するビルを検討しています。

現在の本本社社屋は1972年3月に竣工しました。長い間、事業活動の中心としてのビジネスセンター機能を担ってきましたが、事業規模の拡大にともない手狭になったことから、2003年5月にオフィス機能については汐留に移管しました。現在は、引き続き資生堂の本社として一部のスタッフ部門や子会社のオフィスが入っていますが、建設から約40年が経過し老朽化が進んだことから建て替えを行います。

資生堂は1872年に銀座で創業しました。常に歴史と新しいものを融合させて独自の価値を生み出すことで発展してきた銀座と共に、資生堂ならではの美意識を世の中に送り出してきました。今後とも創業の地である銀座から、先進的な価値の提案や、訪れた人の心を豊かにすることのできる場の提供を通じて、魅力的な街づくりに貢献することを目指します。

### <建て替えの概要>

- 【敷地面積】 約 1,130 m<sup>2</sup>
- 【延床面積】 約 8,900 m<sup>2</sup>
- 【階数】 地上 10 階・地下 2 階
- 【高さ】 約 48m
- 【設計施工】 株式会社竹中工務店
- 【工事期間】 2011年5月～2013年8月(予定)

なお、現在、本社社屋には「ロオジエ」「資生堂 ライフクオリティー ビューティーセンター(SLQセンター)」「ハウス オブ シセイドウ」などの店舗・施設が入っています。「ロオジエ」は2011年3月31日をもって一時休業し、新本社社屋竣工時に再開する予定です。また、「SLQセンター」は建て替え期間中は施設の場所を移して運営する予定です。当社の企業文化を紹介する「ハウス オブ シセイドウ」は施設を閉鎖しますが、新本社社屋では資生堂の歴史や文化に触れることのできる展示コーナーを設置する予定です。

※参考資料 既存施設について

「ロオジエ」	
	<p>●資生堂が経営する仏料理店。1973年に銀座中央通りの旧資生堂パーラービル内にオープン。店名は銀座にゆかりの深い「柳」(仏語でL'osier)に因んで命名された。1999年10月に銀座並木通りの現所在地に移転した。食という生活文化を通じて新しい価値観を提案している。料理ガイドブック(「ミシュランガイド東京」)で3年連続(2008年度版～2010年度版)“三つ星”を獲得するなど高い評価を得ている。</p>

「資生堂 ライフクオリティー ビューティーセンター」	
	<p>●あざや白斑(※)など肌に深い悩みを抱える方に、それぞれに適したカバーメーキャップ技術を伝える施設。資生堂ならではのCSR活動として、2006年6月に開設し、多くの方のQOL(クオリティー オブ ライフ:生活の質)向上を目的に、専門の教育を受けたスタッフが無料でアドバイスを行っている。<a href="http://www.shiseido.co.jp/slqc/">http://www.shiseido.co.jp/slqc/</a></p> <p>※白斑:皮膚のメラニン色素が脱失する、原因不明の疾患</p>

(以下余白)